

しらすぎ  
 しらすぎ保育園  
 VOL54 NO.5  
 (通巻 639号)

<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

～食育を通して～

園長 秋保めぐみ

夏野菜の収穫期を迎えた7月、みんなで植え、育ててきた野菜を嬉しそうに収穫する姿が各クラスで見られました。収穫した野菜は調理室で、なすの天ぷら、インゲンの素揚げやごま和え、きゅうりとピーマンのおかか和え等に調理してもらい昼食に。私にも「ゆり組のインゲンの素揚げ食べてください」と、ちょっと誇らしげに持ってきてくれました。自分たちが収穫した野菜は特別なのでしょうか。普段は食べない野菜も美味しく食べていました。降園時に担任から、普段食べないなすやきゅうりを食べたと聞いた保護者の方がびっくりされていたというエピソードも。野菜栽培は、「見る」「触れる」「育てる」「食べる」等、たくさんの楽しみが詰まった食育です。

「食べる力は生きる力」です。0才から6才までの食生活がその人の味覚の土台になるといわれています。だからこそ、保育園のこの時期に薄味でたくさんの食材(味覚)と出会うことが大切だと考えます。好き嫌いをなくいろいろな物を食べられるようになると、つよいからだが育つと思います。こころとからだの健康を保つためにも、食育を通して食べる力を育てて、生きる力へとつなげていきます。



8月のテーマ「楽しい水あそび」

水は子どもたちの好奇心をくすぐる要素がいっぱいです。水の冷たさを感じながら思いきりダイナミックにあそびます。手作りの水に浮かぶおもちゃやペットボトルシャワー等を用意して『やってみよう』の気持ちを大切に夏を満喫します。

\*8月は全クラス統一のテーマです。

★8月のプラン

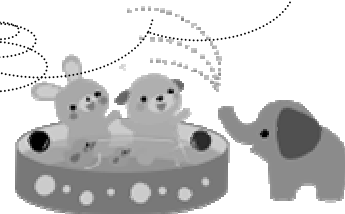
10日(火)～14日(土)  
家庭保育協力期間

28日(土) 大掃除  
職員のみ

◀園庭開放 中止▶

わくわく保育日程(水あそび)

2日(月) ゆり組	5日(木) さくら組
3日(火) ばら組	6日(金) もも組
4日(水) すみれ組	



水あそび

ゆり組 植村佳純

日差しが強くなり水あそびが気持ちいい季節となりました。すみれ、ばら、ゆり組はベランダにビニールプールをたくさん出して、色水あそびや泡あそび、大人気の水鉄砲や水風船等、ダイナミックに水あそびを楽しんでいます。先月号でお知らせした、ゾウのシャワーが初めてやってきた時、「新しい友だちがきた」「雨が降ってきた」と大興奮！ゾウに近づき頭から水を被ったりジョウロで水をかけたりして楽しんでいました。8月は水あそびに使うおもちゃを作ってあそびます。どんなおもちゃを作ろうかな～？

さくら組 花木ひかり

7月から始まった水あそび。みんな水あそびが大好きです。顔に水がかかっても平気でバケツに水を入れて頭の上からザブーンとかけて大胆にあそびます。お花に水をやったり、金魚すくい用の魚、カメ、クジラのおもちゃを浮かべたりすくったりしてあそんでいます。あそんだ後は使ったおもちゃを干してみんなで片づけもがんばります。



～玄関アート～

主任保育士 安食美保

コロナウイルス感染症で自由に外出ができないため、季節を感じる事が少なくなってしまったと思うこの頃、玄関に一步入ったら楽しい空間が広がっていたらステキだと考え、始めた玄関アート。すみれ、ばら、ゆり組が協力して取り組んでいます。6月『雨の風景』ではゆり組が大きな虹を作りました。



6月『雨の風景』

7月『海は広いな大きいな』ではばら組が親子のクジラを作り、8月はすみれ組が夏らしく『花火』を作ります。みんなでひとつの作品を作る楽しさ、大きな作品がどんどん形になっていく満足感を味わって欲しいです。



7月『海は広いな大きいな』

<編集後記>

毎日暑い日が続いていますが、8月7日は立秋です。暦の上では秋の始まりと言われており、立秋以降の暑さは残暑と言われています。猛暑の中、秋の実感は湧きませんが8月23日の処暑の頃になると少しずつ朝晩が涼しく感じるようになるそうです。確かに毎年、お盆を過ぎると水あそびが肌寒く感じる日もあります。オリンピックが開催され、熱い戦いが繰り広げられている中、この猛暑もあと少し、選手たちに声援を送りながら、夏の暑さを乗り切りましょう!! (森)

<今月の担当: 安食美保・植村佳純・森友美>